東京大学をめぐる環境の変化

知的生産の双対構造
新しい知の創造

知的財産権をめぐる
国際競争の激化

新規産業創出への
社会が寄せる期待の
高まり

研究成果の還元手段
の変化

東京大学は、これらの変化を受け止め、フロントランナーとしての自覚を持って
新しい知の還元手法の開発とその実施に積極的に取り組む。